



OPAL-RT Technologies Inc.

会社説明

OPAL-RT Technologies（オパールアルティテクノロジーズ）は、1997年にカナダ・モントリオールで設立された、オープンアーキテクチャに基づくリアルタイムシミュレーターおよびHardware-in-the-Loop（HILS）システムのリーディングカンパニーです。設立以来、複雑なエンジニアリングシステムの設計・テスト・検証プロセスを根底から変革し、自動車、航空宇宙、電力網、パワーエレクトロニクス、学術研究など、多様な分野における技術革新を支え続けてきました。

同社の強みは、汎用PC（COTS）ベースのハードウェアアーキテクチャと独自のソフトウェア技術（RT-LABなど）を組み合わせた点にあります。この柔軟性の高いアプローチにより、かつては高額な専用ハードウェアが必要だったリアルタイムシミュレーションを、極めて高いコストパフォーマンスで実現しました。エンジニアは自社の開発プロセスに合わせて容易にカスタマイズでき、初期投資と維持コストを大幅に削減しながらも、安全かつ迅速に次世代技術の開発を進めることが可能になっています。

特に近年のメガトレンドである、電気自動車（EV）や自動運転システム、再生可能エネルギーやスマートグリッドの開発においては、OPAL-RTのシステムが不可欠な役割を果たしています。極限状態のテストや、実機では危険や高コストを伴う検証を、仮想環境と実ハードウェアを組み合わせたHILS環境で安全・正確に行えるため、世界を代表する自動車メーカーや部品メーカー、電力会社、トップレベルの大学や研究機関で標準的なテストベンチとして採用されています。

現在、カナダのグローバル本社に加え、アメリカ、フランス、ドイツ、インドなどに直轄の拠点を展開し、世界50ヶ国以上で1500社を超える顧客にソリューションを提供しています。従業員数は世界全体で約500名規模に成長しており、創業から25年以上にわたり業界を牽引し続けています。常に技術の最前線に立ち、「よりクリーンで、より安全な未来の実現」というミッションのもと、日々高度化する技術的課題に直面する世界中のエンジニアの「インテリジェントなパートナー」として、革新的なテスト環境を提供し続けているグローバルテクノロジー企業です。

会社概要

本社所在地

カナダ

事業内容

自動車、航空宇宙、パワーエレクトロニクス、電力網（スマートグリッド）向けのオープンなリアルタイムシミュレーター、HILS（Hardware-in-the-Loop Simulation）システム、およびラピッドコントロールプロトタイピング（RCP）などの関連ソフトウェア・テスト装置の開発・販売。

代表取締役

Jean Bélanger（ジャン・ベランジャー）

設立年

1997年

資本金

非公開

URL

<https://www.opal-rt.com/>

オフィス情報

メインオフィス

1751 Rue Richardson, Suite 1060, Montreal, Quebec H3K 1G5

カナダ